

# 串間市農業委員会委員の推薦及び応募状況(公表)

## ①推薦状況(個人用)

推薦:0名(R2.3.19現在)

推薦を受ける者							農地利用最適化推進委員の推薦状況	推薦理由	推薦をする者			
被推薦者名	職業	年齢	性別	認定農業者該当状況	経歴	農業経営			推薦者	職業	性別	年齢

## ②推薦状況(法人又は推薦用)

推薦:13名(R2. 3. 19現在)

推薦を受ける者							農地利用最適化推進委員の推薦状況	推薦理由	推薦をする団体等				
被推薦者名	職業	年齢	性別	認定農業者該当状況	経歴	農業経営			名称及び代表者名	団体目的	資格要件	構成員数	
1	寺迫 邦廣	無職	69歳	男性	-	串間市農業協同組合・はまゆう農業協同組合勤務(昭和45年4月-平成18年3月) はまゆう農業協同組合非常勤理事(平成19年4月-平成28年4月) 串間市農業委員着任(平成29年7月-現在)	なし	推薦していない	都井地区農用地利用改善団体の役員(副組合長)で、地区の農業・農地等改善に努力中で、今後も農地の流動化・農地整備等取組み、地区農業の発展に努めてもらう。	都井地区農用地利用改善団体 組合長 石上 平八郎	高齢化・後継者不足等、諸問題解決の為、営農ビジョンの策定とビジョン達成の活動	地区内の農用地の所有権、収益権を有する者	116人
2	川崎 善昭	農業	73歳	男性	非該当	昭和43年5月-平成16年 串間市役所(うち農業関係課27年間) 平成20年7月より農業委員会 現在4期目(うち、会長3期目)	早期水稲 17a栽培	推薦していない	串間市役所に35年勤務され、その間、農林水産課など経験され、現在も農業委員としての要職にあり、適任者であり推薦する。	千野農用地利用改善団体 組合長 河野 秀明	千野地区の農業の振興と農業経営の改善を図る	地区内の農用地の所有権及び使用収益権を有する者	107人
3	森 通弘	農業	65歳	男性	該当	昭和48年就農 平成26年-現在 JAはまゆう稲作部会長	経営面積 5.97ha 水稲 5.46ha ハウスビーマン 51a	推薦していない	真面目な性格と使命感を人一倍持っていることから、集落営農や多面的事業・基盤整備事業に向けた地域会合にも参画しており、下弓田地区の農業振興を真剣に考え、また、その姿勢を日々感じているところである。 遊休農地対策や担い手への農地集積活動に対し、地元住民の対応や農地状況把握など、熱意と意欲を持って取り組める人材であるため、農業委員の適任者として推薦します。	下弓田地区農用地利用改善団体 会長 西 正和	下弓田地区の農業の振興を図るため、農用地の有効利用と農業経営の改善の促進を行うこと	地区内の農用地の所有権及び使用収益権を有する者	83人

# 串間市農業委員会委員の推薦及び応募状況(公表)

	推薦を受ける者						農地利用最適化推進委員の推薦状況	推薦理由	推薦をする団体等				
	被推薦者名	職業	年齢	性別	認定農業者該当状況	経歴			農業経営	名称及び代表者名	団体目的	資格要件	構成員数
4	廣見 安彦	農業	62歳	男性	該当	建築業勤務後、平成13年から就農 JAはまゆうごぼう部会長2期、副部長2期 JAはまゆうごぼう部会日南総支部長4期 市木地区広域協定運営委員会委員 (ハケ谷代表) H28年6月ー現在 串間市農業委員会委員1期目 H29.7月-現在	経営面積 7ha 水稲 6.5ha ごぼう 40a オクラ 10a	推薦していない	協調性に富む明るい性格と強い責任感で、市木地区では中心的な存在として活躍し、地域の活性化に寄与している。串間市で担い手や後継者が最も少なく、優良農地の確保において、最も懸念される市木地区において、集落営農・多面的事業・基盤整備事業などの実施に向け、日々地元農業者と連携した調整や地域農業の振興への貢献に尽力することからも、地元農業者のリーダーとして位置づけられており、農業委員として最適な人材であるため推薦します。	市木地区農用地利用改善団体 組合長 阿萬 光弘	市木地区の農業の振興を図るため、農用地の有効利用と農業経営の改善の促進を行うこと	所有権及び使用収益権を有する者	304人
5	原田 俊一	農業	65歳	男性	該当	18歳から就農(40年以上)し、経営主として28年以上 JAはまゆう露地野菜オクラ専門部長 2期 副部長 2期 市木地区広域協定運営委員会委員 (郡司部代表) H28年6月ー現在 串間市農業委員会委員1期目 H29年7月ー現在	経営面積 5.4ha 水稲 5ha ごぼう 30a オクラ 10a	推薦していない	経営主として28年以上の農業経営があり、地域農業はもちろん、JA生産部会長を歴任し、ごぼう及びオクラの生産振興に寄与してきている。昨年より後継者も確保され、地元以外の農地も借り受けるなど、市木全域の優良農地確保や遊休農地発生防止などに努められている。市木地区全体の課題解決のため、集落営農・多面的事業・基盤整備事業などの実施に向け積極的に参画し、地域リーダーとして位置づけられていることから、農業委員業務を適切に遂行できる人材として推薦します。	市木地区農用地利用改善団体 組合長 阿萬 光弘	市木地区の農業の振興を図るため、農用地の有効利用と農業経営の改善の促進を行うこと	所有権及び使用収益権を有する者	304人
6	武田 昭一	農業	63歳	男性	非該当	平成29年3月末 串間市役所退職 (内25年間農業畑勤務) 平成28年より長男 新規就農	経営面積 3.8ha 食用甘藷 3ha ごぼう 80a	推薦していない	武田氏は40年間の長きにわたり行政に携わり、その間25年間は畜産行政並びに農業委員会事務局に勤務されるなど、農業に対して精通しています。また、平成29年7月より農業委員会委員を務められていますが、地域において担い手集積活動を行うため、農地中間管理事業の促進を行うなど、熱意と意欲を持って取り組んでいる人材であるため、農業委員の適任者として推薦します。	秋山地区農用地利用改善団体 会長 日高 善次	秋山地区の農業振興と農業経営の改善を図る	所有権とその他使用収益権を有する者	83人
7	奥村 千扶子	農業	70歳	女性	該当	19歳から就農 大島堰土地改良区理事 副理事長2期 理事長1期目(H31年4月-現在) 串間市農業委員会委員 2期目 (平成23年7月ー平成26年7月) (平成29年7月ー現在)	農業経営 2ha 水稲 2ha 籾摺乾燥業	推薦していない	土地改良区役員としても広く貢献されており、農業委員会の職務を適切に処理する見識を有しているため、農業委員に推薦します。	大島堰土地改良区 理事長 奥村 千扶子	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、農業の生産性向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	地権者及び土地改良法第3条資格者	424人

# 串間市農業委員会委員の推薦及び応募状況(公表)

	推薦を受ける者						農地利用最適化推進委員の推薦状況	推薦理由	推薦をする団体等				
	被推薦者名	職業	年齢	性別	認定農業者該当状況	経歴			農業経営	名称及び代表者名	団体目的	資格要件	構成員数
8	安永 博行	農業	60歳	男性	該当	昭和53年4月就農 串間市大東農業協同組合 園芸部会長 (H20年-H21年 1期) 串間市大東農業協同組合理事 (H24年4月-H29年4月 2期)	農業経営 5.2ha 食用甘藷 4.6ha ごぼう 60a	推薦していない	穏やかな性格と何事にも前向きに取り組む姿勢を持っていることから、JA大東理事やかんしょ部会長を務めるなど、産地維持に貢献されている人物である。また、地域の農地や農業者に精通しており、農地利用最適化推進委員とともに連携した活動を行うことのできる人物であるため、農業委員に推薦する。	串間市大東農業協同組合 代表理事組合長 渡邊 博康	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活に必要な事業を行う	組合が掲げる各資格を有する正組合員及び准組合員	756人
9	堀口 宗幸	農業	70歳	男性	非該当	昭和45年10月-平成17年3月(34年間) 串間市役所 勤務 昭和45年-平成17年3月まで家族経営を手伝い、平成17年4月より経営を引き継ぐ(専業15年目) 串間市大東農業協同組合理事 (H21年4月-H27年4月 2期) 串間市農地利用最適化推進委員 (H29年7月-現在 1期)	農業経営 1.05ha ハウスキンカン 30a 水稻 25a 飼料 50a	推薦していない	農協理事や部会長を歴任するなど、地域の農業振興はもちろん、農政に精通しているおり、また、民生委員を行うなど地域貢献にも寄与している。現在、農地利用最適化推進委員として、担い手への集積や遊休農地解消業務に尽力されていることから、農業委員職の適任者として推薦します。	串間市大東農業協同組合 代表理事組合長 渡邊 博康	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活に必要な事業を行う	組合が掲げる各資格を有する正組合員及び准組合員	756人
10	谷口 利則	農業	67歳	男性	該当	20歳より就農し、農業歴44年 串間市大東農業協同組合園芸副部会長 (H12年-H13年 1期) 串間市農業委員3期目 (H23年7月-現在)	農業経営 2.8ha 食用甘藷 2.8ha 飼料稲 1.8ha	推薦していない	現農業委員として、地域の農業振興や農業者からの相談に尽力され、また、大東地区会長として他の農業委員のまとめ役を行っています。また、地域の農地や農業者に精通しており、今後も農業委員会業務を円滑に行うことができること、農地利用最適化推進委員と連携した活動が見込めることから、農業委員として最適な人材であるため推薦します。	串間市大東農業協同組合 代表理事組合長 渡邊 博康	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活に必要な事業を行う	組合が掲げる各資格を有する正組合員及び准組合員	756人
11	井手 重則	農業	67歳	男性	該当	就農(18歳から就農) 串間市大東農業協同組合 園芸部会長 (H12年-H13年 1期) 串間市大東農業協同組合理事 (H18年4月-H24年4月 2期) 串間市農業委員3期目 (H23年7月-現在:会長代理H26年7月-現在)	農業経営 14ha 食用甘藷 4ha 飼料 5ha 飼料稲 5ha 和牛 45頭	推薦していない	現農業委員として、日々農業委員会業務に邁進し、地域農業の振興への貢献に尽力されている。また、遊休農地の減少と担い手への農地集積が喫緊の課題となっていることから、地域の農地及び農業者等を把握されており、また、農業委員会業務に精通している面からも、農地利用最適化推進委員と連携した取り組みが期待できるため、農業委員に最適な人材として推薦します。	串間市大東農業協同組合 代表理事組合長 渡邊 博康	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活に必要な事業を行う	組合が掲げる各資格を有する正組合員及び准組合員	756人

# 串間市農業委員会委員の推薦及び応募状況(公表)

	推薦を受ける者						農地利用最適化推進委員の推薦状況	推薦理由	推薦をする団体等				
	被推薦者名	職業	年齢	性別	認定農業者該当状況	経歴			農業経営	名称及び代表者名	団体目的	資格要件	構成員数
12	黒木 一則	農業	65歳	男性	該当	県外で会社勤務後、昭和48年1月から串間市に戻り兼業する。平成27年4月より専業農家となる。 OH道地区農用地利用改善団体組合長(平成27年8月-現在) 串間市農業委員会委員1期目(平成29年7月-現在)	農業経営 7.7ha 水稲 7ha ショウカ 10a 高菜 60a	推薦していない	改善団体の区域内でも中心的な存在として活躍し、地域の活性化に寄与している。担い手や後継者が減少する中、優良農地の確保と耕作放棄地の解消に向けて、集落営農の設立などに向け、日々地元農業者と連携した調整や地域農業の振興への貢献に尽力してことから、地元農業者のリーダーとして位置づけられており、農業委員として最適な人材であるため推薦します。	OH道地区農用地利用改善団体副組合長 吉田 正彦	区域内の農業の振興を図るため、農用地の有効利用と農業経営の改善の促進を行うこと	所有権及び使用収益権を有する者	70人
13	鈴木 信	農業	71歳	男性	非該当	県外で就職後、昭和59年に串間市にもどり農業を始める 昭和59年から平成31年3月 南那珂森林組合勤務 平成22年-現在 中山間地域等直接支払制度笠集落代表 平成25年-現在 かさぎ農地利用協議会監事 平成28年-現在 かさぎ山菜研究会会長 平成26.7月-平成29.7月 串間市農業委員会委員 1期 平成29.7月-現在 串間市農地利用最適化推進委員 1期	農業経営 3.05ha 飼料稲 1.3ha 飼料 1.7ha ウライ 5a 繁殖牛 9頭	推薦していない	現職の農地利用最適化推進委員として、地域農業の振興や農業者等の調整に尽力されており、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消などの業務を適切に実施できる知識と行動力を備えていると思いますので、農業委員会委員の適任者と判断し推薦します。	かさぎ農地利用協議会会長 加藤 政彦	区域内の振興を図るため、農用地の有効利用と農業経営の改善の促進を行うこと	所有権及び使用収益権を有する者	40人

## ③応募状況

応募:2名(R2. 3. 19現在)

	応募する者						農地利用最適化推進委員の応募状況	応募理由	
	応募者名	職業	年齢	性別	認定農業者該当状況	経歴			農業経営
1	山崎 昭二	農業	68歳	男性	非該当	昭和47年就農 JAはまゆう青年部副部長 3期 串間市農業委員会委員1期目(H29.7月~現在)	経営面積 8.4ha 水稲 8ha ハウスキュウリ 40a	応募していない	現在、農業委員として活動を行っているが、遊休農地の増加や農業者の高齢化・後継者不足による担い手の減少により、地域農業の変化を日々感じているところです。 農業委員会法の改正により、農地等の利用の最適化業務が必須となるため、これまでの農業委員活動の知識と経験を活かしながら、農地利用最適化推進委員とともに連携した活動を行いたいと考え、応募します。
2	内田 政秀	農業	67歳	男性	該当	昭和46年就農 JAはまゆう施設かんきつ専門部会長(H24年-H25年) JAはまゆう施設かんきつ専門部会監事(H26年-現在) 串間市農業委員会委員 3期目(H24年3月-現在)	経営面積 1.28ha ハウスみかん 40a 中晩柑 60a ブドウ 5a 水稲 23a	応募していない	現在、農業委員として活動を行っているが、遊休農地の増加や農業者の高齢化・後継者不足による担い手の減少により、地域農業の変化を日々感じているところです。 今後も農業委員会の経験を活かし、農地等の利用の最適化業務に取組みながら、特に担い手集積に尽力していくため応募します。